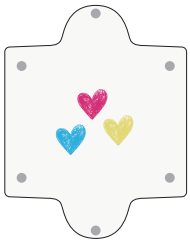
素材色が透明や濃色の場合　白版について･･･「カラー」と「白引き」が必要になります。

＜白引きとは＞

素材色が透明や濃色の場合、イラストをカラーインクのみで印刷すると下地が透けて、半透明の仕上がりになります。透明素材の場合は透けてしまい、濃色素材の場合は下地が見える状態です。
完全に透けない状態、または、下地が見えない状態にするためには、一度白色の下地（白引き）を印刷し、その上から見せたいイラストを印刷する必要があります。
そのため、印刷したいイラストを黒１色（K：100）にした「白引きデータ」が必要になります。

「デザインデータ」と「白引き」を重ねると…
（「白引き」は実際は白色で印刷されます）

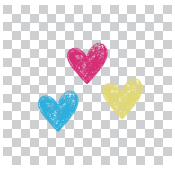
★完成予想図



例）クリアマルチケース（透明素材）

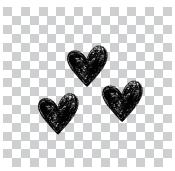
印刷が半透明にならず、透けない状態で印刷ができます。
濃色の素材の場合は、下地が見えない状態になります。

★デザイン配置（カラー）



①デザインを用意してください。
※クリアにしたい部分、または、下地の色にしたい部分は、データを「透明」にしてください。

★デザイン配置（白引き）



②デザインデータを黒１色（K：100%）にしたものを用意してください。
※クリアにしたい部分、または、下地の色にしたい部分は、データを「透明」にしてください。

【Photoshop を使用して、デザインデータを黒一色にする簡単な方法】
デザインデータに「レイヤースタイル」の「カラーオーバーレイ」を使用すると簡単に色を変更することができます。
上のメニューバーより　→　レイヤースタイル　→　カラーオーバーレイ　ここがポイント

データ保存方法・ファイル名の付け方

＜データ保存方法　Illustrator の場合（.ai）＞

説明・ガイド各種のグループレイヤーを削除し、レイヤーは結合せずに保存してください。
ファイル　→　別名で保存　→　「ファイル名の付け方」に沿って、ファイル名入力　→　ファイル形式「ai」
→　お使いの Illustrator のバージョンを選択　→　圧縮を使用のみチェック、他は外す　→OK

＜データ保存方法　Photoshop の場合（.psd）＞

説明・ガイド各種のグループレイヤーを削除し、レイヤーは統合せずに保存してください。
ファイル　→　別名で保存　→　「ファイル名の付け方」に沿って、ファイル名入力
→カラープロファイルのチェックは外す（プロファイル無し）　→　フォーマット「Photoshop（psd)」
→　Photoshop 形式オプション「互換性を優先」にチェック　→　OK

★ファイル名の付け方
テンプレートに元々ついている機種名の後に
「-（ハイフン）デザイン名」
例）hard-iPhone6-6s-7-8-sample.ai（.psd）
テンプレートに元々ついているファイル名　-デザイン名

印刷に関する注意点

・当社の印刷条件に合ったデータをご入稿いただき、当社では手を加えず、ご入稿頂いたデータにて製作致します。
・当社の専用部材での製作となります。また、メーカーの都合により、予告なく部材の形状及び色味が変わる事があります。
　また、状況により取扱いを中止とさせて頂く事があります。
・埃等の混入により、微少のピンホール等が発生する事があります。
・色合わせは行いません。当社の標準設定で出力します。
・データ修正が発生した場合、別途修正料金がかかります。
・データの不備や色味に関する再印刷依頼は一切お受けできません。
・著作権・肖像権を侵害する可能性があるデザインに関しては、印刷をお断りさせて頂きます。

☑ 素材色が透明や濃色の場合の入稿前チェックリスト

☐ 文字のラスタライズ（Photoshop）
文字のアウトライン（Illustrator）はされていますか？
こちらが行われていない場合、文字が正しく表示されない可能性がありますので必ず行ってください。

☐ カラーモードは CMYK になっていますか？
カラーモードが異なる場合、予期せぬ色味に変わってしまうことがあります。

☐ ファイル名は「ファイル名の付け方」に沿って付けられていますか？

★ファイル名の付け方
テンプレートに元々ついている機種名の後に
「-（ハイフン）デザイン名」
例）hard-iPhone6-6s-7-8-sample.ai（.psd）
テンプレートに元々ついているファイル名　-デザイン名

☐ クリアにしたい部分、または下地の色にしたい部分のデータは「透明」になっていますか？
透明　＝　白い背景などが無い状態にしてください。

☐ 不透明にしたい箇所に「白引き」は引いていますか？
「白引き」（不透明にしたい部分を K100% にしたもの）が無いと、デザインが半透明になり透けてしまいます。
不透明にしたい場合は、必ず「白引き」を引いてください。

☐ 入稿データは、「カラー」・「白引き」の２種類作られていますか？
クリアケースの印刷は、「カラー」・「白引き」の2種類の版が必要になります。
「カラー」･･･デザイン　＋　クリア（透明）にしたい部分は「透明」にて作成したもの
「白引き」･･･不透明にしたい部分を K100%にて作成したもの

☐ 入稿データは、レイヤー結合／統合のされていない ai ／ psd データのみになっていますか？
Illustrator テンプレートの場合･･･保存形式「ai」
Photoshop テンプレートの場合･･･保存形式「psd」